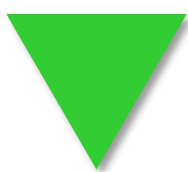


KUROGAHATA

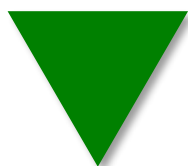
2024



黒畑校区 第一次

ふくしのまちづくり計画

黒畑 みんなで築こう
地域の輪（和）



2028

ごあいさつ

黒畑校区の皆様こんにちは。
日頃から黒畑校区社会福祉協議会活動にご理解とご支援ご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

今回、私たちが生活しているこの校区の、安全・安心で住民同士の笑顔があふれ、子どもから年長者まで、地域交流の輪が広がり、元気な町、健康な町、住みたくなる町と言っていたるように、ふくしのまちづくり計画を策定しました。

令和5年度に入り、黒畑校区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、校区の現状や福祉課題を分析、検討し「黒畑 みんなで築こう 地域の輪（和）」を基本理念として、住民の皆様と共に取り組む基本目標や、実施項目を決めました。令和6年度から第一次計画として5年間の期間を定め、計画を推進してまいります。

この計画書は取り組み内容ごとに段階的に年次計画を立て、校区の皆様や諸団体の方々と重点的に活動を推進する行動予定表になっています。また、ふくしのまちづくり計画概要版を作成し、黒畑校区の全世帯に配布することによって情報を共有していただき、活動への参加と共に進捗状況をチェックする役目も担っていただけたらと思います。さあスタートです。校区の皆様よろしくお願いたします。



黒畑校区社会福祉協議会
会長 松永 富士雄

も く じ

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画の性格	
2 計画の期間	
3 計画の策定経過	
第2章 黒畑校区の現状と課題	2
1 地域の特性	
2 地域の福祉課題	
第3章 計画体系	3
1 基本理念	
2 基本目標	
3 体系図	
4 重点実施項目	
第4章 計画の推進	7
1 地域への計画の承認と周知	
2 計画を推進するための体制	
3 第二次計画の策定	
参考資料	8
1 策定委員会委員名簿	
2 策定委員会での協議事項	



第1章 計画策定にあたって

1 計画の性格

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、黒畑校区の様々な福祉課題を解決するために、既存の活動を活かしながら、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、黒畑校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び市・区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市の「地域福祉計画」及び北九州市・区社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」と整合性を図りながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 黒畑校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉活動の中核的な団体として多様な団体と連携を図りながら地域福祉を推進するために今後の活動方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有しています。

2 計画の期間

令和6(2024)年度～令和10(2028)年度までの5ヵ年とします。ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

黒畑校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、既存の活動を活かしながら、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、黒畑校区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、黒畑校区小地域福祉活動計画を策定しました。



第2章 黒畑校区の現状と課題

1 地域の特性

	平成 15(2003)年 9月 30日	平成 25(2013)年 9月 30日	令和 5年(2023)年 9月 30日
世帯数	4,023 世帯	4,639 世帯	4,688 世帯
人口	9,501 人	9,985 人	9,300 人
14歳以下	1,272 人(13.4%)	1,493 人(15.0%)	1,296 人(13.9%)
65歳以上	1,912 人(20.1%)	2,489 人(24.9%)	2,869 人(30.8%)
小学校	黒畑小学校	中学校	黒崎中学校
地域包括支援センター	八幡西 4		

黒畑校区は、八幡西区の北東部、国道 200 号線の東に位置し、八幡東区に隣接しています。長崎街道、幸神巡礼所等の史跡を有した閑静な住宅地や幸神団地、西鳴水団地などの市営・県営住宅があります。

坂の多い地域ですが、西鉄バスが通っており交通の便は比較的良好です。校区内にはいくつかの病院があり、隣接校区には総合病院もあります。

2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

●住民同士のつながりを広めたい

- ・黒畑校区ではつながりを大切にするため、地域行事に力を入れています。新型コロナウイルス感染症も5類となり、コロナ禍の影響でできなかった行事を再開しましたが、新しい参加者の確保が難しい状況にあります。

●新たな活動者を増やしたい

- ・黒畑校区では社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会などが連携して、定期的な見守り活動を行っています。活動者の高齢化や固定化されがちで、新しい活動者や応援者を増やしたいと思っています。

●黒畑校区にずっと住み続けたい

- ・黒畑校区ではサロン活動を活発に行っており、多くの方が参加できるように工夫をしています。「人と会って話すこと」はとても大切です。心身ともに健康になって、黒畑校区で住み続けることができるように、サロン活動や地域行事を継続的に取り組みます。

第3章 計画体系

黒畑校区では、地域共生社会の実現に向けて、「子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたい」と願い、基本理念と基本目標、具体的な取組みを定めました。

1 基本理念

「黒畑 みんなで築こう 地域の輪（和）」

2 基本目標

(1) 地域住民のつながりを深めよう

新規活動者のなり手不足を解消するため、まずは地域行事を通じてつながりを広げます。誰もが参加しやすく、参加してよかったと思えるような活動を目指します。

(2) 安心して住める地域と環境をつくろう

子どもから高齢者、子育て世代、障害のある方など誰もが安心して暮らせるよう、各団体と連携しながら見守り活動を継続します。また、災害時にも安心して住めるように、日ごろから各団体や地域の福祉施設等と連携して、防災訓練等を行います。

(3) 子どもから高齢者の健康づくりをすすめよう

黒畑校区では子どもを中心とした行事がたくさんあります。また、それぞれの地域に根差したサロン活動も盛んに行っています。今後は世代を超えて交流できるような活動を目指します。



3 実施項目（体系図）

	基本目標	主な取り組み
<p>【基本理念】 黒畑</p>	<p>地域住民のつながりを 深めよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学童入所式歓迎会【社協】 ・年長者と子どもとの交流会【社協】 ・子どもの夏休み作品展【青少年育成会】 ・サマーフェスタ【まち協】 ・ボウリング大会【体育指導委員会】 ・ペタンク大会【まち協】 ・センターまつり【まち協】 ・グラウンドゴルフ大会【社協・自治区会】 ・ほのぼのウォーキング【まち協】 ・クリスマス会【青少年育成会】 ・学童歳末行事 餅つき大会 等【社協】 ・三社詣【まち協】 ・学童卒所式お別れ遠足【社協】
<p>みんなで築こう 地域の輪</p>	<p>安心して住める地域と 環境をつくろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営【まち協】 ・家庭教育学級【市民センター・PTA】 ・エコツアー【自治区会】 ・環境美化【公園愛護会・河川愛護会】 ・スクールヘルパー【PTA・自治区会】 ・生活安全パトロール隊【まち協】 ・防犯パトロール・少年補導【少年補導員・少年補導委員・社協・まち協】 ・ふれあいネットワーク活動【民生委員・児童委員・福祉協力員】 ・社協だより「きずな」年2回発行【社協】 ・連絡調整会議（6.9.11.2月）【社協・民生委員・児童委員】 ・地域防災訓練【黒畑市民防災会・市民センター】 ・歳末防犯パトロール（火の用心）【まち協・社協・自治区会】 ・きたふく（北九州福祉サービス）と防災訓練 ・きたふく（北九州福祉サービス）朝市・移動販売
<p>（和）</p>	<p>子どもから高齢者の 健康づくりを すすめよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操【まち協】 ・サロン京良城としとら一ず【社協】 ・サロン大畑【社協】 ・サロンエクレールさつき会【社協】 ・サロン黒畑【社協】 ・いきいきサロン幸神【社協】 ・元気塾【市民センター】 ・子ども菜園づくり【まち協】 ・ふれあい昼食交流会【食進・社協】 ・老人会イベント（軽スポーツ・健康講話等）【南老連】 ・健康講話【まち協】

4 重点実施項目

今回定めた基本目標を達成するために、特に関係機関・団体と連携して重点的に進めていく事業を「重点実施項目」と定め、次のことを推進していくことにしました。

重点実施項目		地域福祉活動者の発掘と育成					
1 課題背景及び地域の現状							
<p>黒畑校区では多くの行事や活動を行っていますが、活動者の高齢化や固定化されがちな状況があります。活動を持続可能なものにするため、新たな活動者の発掘が必要となっています。</p>							
2 活動の方針・目標							
<p>広報紙を活用して福祉協力員を募集します。また、他校(地)区社協への視察や交流会を開催し、活動者が楽しく参加したくなるような環境を整えます。</p>							
3 段階的な取組みの年次計画							
取組み内容	連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10	備考
自治区会(町内会) 未加入者へ 福祉協力員募集の チラシを配布	自治区会 区役所		→				広報紙の活用
福祉協力員への 研修	自治区会 市・区社協	→		→		→	
他校(地)区への 視察	市・区社協		→		→		サロン活動の 見学や情報収 集など
交流会の実施	まち協 自治区会 市民センター		→				
地域行事やサロン 活動を通じた 活動者の募集	自治区会 町内会	→					誰もが参加し やすい地域行 事を目指す

黒畑校区小地域福祉活動第一次計画

重点実施項目	“災害時も安心” 支えあいのまちづくり						
1 課題背景及び地域の現状							
<p>黒畑校区は災害危険指定区域です。災害時には避難所の運営を市民センターで行っています。高齢者や障害のある人など自力での避難が難しい人も含め、住民同士の支えあいによる体制が求められています。</p>							
2 活動の方針・目標							
<p>きたふく（北九州福祉サービス）との防災訓練やまち協・自治区会・警察少年補導員・北九州市少年補導委員などと一緒に安全パトロールを引き続き行っていきます。また新たな活動者を随時募集し、いざという時も安心できるまちを目指します。</p>							
3 段階的な取組みの年次計画							
取組み内容	連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10	備考
避難所運営	まち協 自治区会 市民センター 区役所	➡					
危険箇所の調査	自治区会 まち協 区役所	➡					ハザードマップで記載漏れしている箇所の調査
地域防災訓練	まち協 きたふく 市民センター 消防第二分団	➡					
防犯パトロール	まち協 自治区会 少年補導員 少年補導委員	➡					
広報活動	自治区会 まち協 市民センター	➡					

第4章 計画の推進

1 地域への計画の承認と周知

計画を推進していくために、既存の地域活動と連携を図りながら、以下の計画の広報活動を行います。

- ① 校区社会福祉協議会総会等を通じた活動者への計画の承認と周知
- ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
- ③ 計画書概要版の配布などを通じた校区住民への周知 等

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、「黒畑校区小地域福祉活動計画推進委員会」を設置し、計画の進行管理等について、委員会で協議を進めていきます。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

(2) 計画の進行管理

「黒畑校区小地域福祉活動計画推進委員会」を年度に数回程度開催します。
(当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催)

委員会では、各団体との連携を図りながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合にはその原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

(3) 計画の評価

計画期間の中間時点(2026年度)では計画全体の中見直しを、最終年度(2028年度)には総括評価を行います。

3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間には新しく計画策定委員会を設置し、協議を進めていきます。

黒畑校区小地域福祉活動第一次計画

参考資料 【黒畑校区小地域福祉活動計画の策定経過】

1 黒畑校区小地域福祉活動計画策定委員会委員名簿

	氏名	所属団体	役職	備考
1	松永 富士雄	黒畑校区社会福祉協議会	会長	
		黒畑校区まちづくり協議会	会長	
		黒崎第五自治区会	区会長	
2	白石 英昭	黒畑校区社会福祉協議会	副会長	
		黒崎第八自治区会	区会長	
		八幡西消防団第2分団	分団長	
3	森田 國廣	黒畑校区社会福祉協議会	副会長	
		黒崎南老人クラブ連合会	会長	
4	占部 憲一	黒畑校区社会福祉協議会	事務局長	
5	福永 佐美子	黒畑校区社会福祉協議会	会計	
6	濱小路 啓之	北九州市立黒畑小学校	校長	
7	平井 郷子	食生活改善推進員協議会	代表	
		黒崎第十一自治区会	副区会長	
8	古田 稔	黒畑校区社会福祉協議会	地域安全部会長	
9	野原 正樹	黒畑校区社会福祉協議会	地域交流部会長	
10	浦 節子	黒畑校区社会福祉協議会	広報部会長	
11	有馬 由美子	黒畑校区社会福祉協議会	広報部会副部会長	
12	江口 佐代子	黒畑地区民生委員児童委員協議会	地区会長	
13	江島 良子	黒畑地区民生委員児童委員協議会	地区副会長	
14	石川 百合江	黒畑地区民生委員児童委員協議会	民生委員	
15	古田 陽子	黒畑地区民生委員児童委員協議会	主任児童委員	
16	岡本 香代子	北九州市スポーツ推進委員	理事	
17	太田 千恵子	北九州福祉サービス（株）	ケアマネジャー八幡西所長	
18	小林 優子	北九州福祉サービス（株）	施設看護事業部次長	
19	松下 晃代	北九州福祉サービス（株）	デイサービス幸神所長	
20	池田 舞子	北九州福祉サービス（株）	小規模多機能ホーム所長	
21	平田 和美	黒畑市民センター	館長	

2 黒畑校区小地域福祉活動計画策定委員会での協議事項

回	開催日	主な協議事項
1	R5年6月22日（木）	・計画策定における説明会
2	R5年7月12日（水）	・地域のよいところ・課題の共有
3	R5年9月13日（水）	・取り組み内容について体系的に整理
4	R5年10月10日（火）	・体系図について代表者による打ち合わせ
5	R5年11月8日（水）	・体系図について全員で共有し重点実施項目を設定
6	R5年12月6日（水）	・重点実施項目について
7	R6年1月10日（水）	・重点実施項目と項目に沿った年次計画の作成
8	R6年1月26日（金）	・代表者による計画書・概要版の編集作業
9	R6年2月14日（水）	・全員で計画書・概要版の確認作業



.....



.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

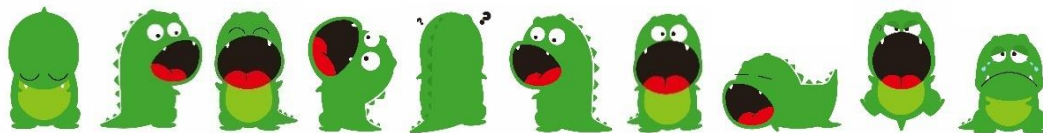
.....



.....

.....

社会福祉協議会のイメージキャラクター
プチボザウルス Petit vo saurus



Petit (プチ：ちっちゃな)
Volunteer (ボランティア)
Saurus (サウルス≡恐竜)



黒畑校区社会福祉協議会

〒806-0055 北九州市八幡西区幸神 3-4-3 黒畑市民センター内
TEL 093-631-8122 FAX 093-631-8123

八幡西区社会福祉協議会

〒806-8510 北九州市八幡西区黒崎 3-15-3 コムシティ 6階
TEL 093-642-5035 FAX 093-642-5077

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた内
(代表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

